



第 **326** 号
学校日より387号

成功のカギは、「絆」にあり

PTA会長 原田 瑞樹

「第66回中国・四国地区高等学校PTA連合会高知大会に参加して」

令和6年度の松江北高PTA会長を仰せつかっております原田瑞樹と申します。平素は、保護者の皆様にはPTA活動に深いご理解とご協力をいただいておりますこと、この紙面を借りまして深く感謝申し上げます。

さて、去る7月12日(金)、「中国・四国地区高等学校PTA連合会大会」が高知市にて開催され、木村顧問(前PTA会長)、赤池副会長、新宮副会長、と共に参加してまいりました。

高知県立県民文化ホールにて開催された高知大会。講演では、講師としてジョンマン語り部の垣内守男氏による「夢を叶えるジョンマン・スピリット」と題してお話を頂きました。垣内氏は、万次郎の中に見るスピリットを高知の子どもたちの教育財産にしたいとの思いで、サザンスピリットとして学校教育に組み込み、学校の精神にしようと考え、今でも高知県の子どもたちには万次郎のようなスピリットを持ってほしいとの思いで、講演活動を続けていらっしゃいます。

実は、今回参加した私たちは、この高知大会にただ参加するだけではなく、ある目的をもって別の視点から見ておりました。それは、次年度の大会が、令和7年7月11日(金)に松江市「くにびきメッセ」を会場として島根県で開催されるのです。私たちは、この島根大会を成功裏に終えることができるよう、高知大会から少しでも多くのことを学び、来る島根大会に活かせるよう、そんな視点でこの大会に臨んでおりました。

話は、高知大会前夜に開催されました。教育懇談会へと遡ります。当日は、島根県下16校33名の参加があり、お互い初めて顔を合わせる者同士、終始賑やかに懇親を深めることが出来、そこには結束力が生まれたように感じました。高知大会でのスタッフの皆様も同様、多忙を極める裏方では、時にはスタッフ同士が笑顔で楽しそうに言葉を交わし、汗を流しながら各々の役目を果たしておられる姿を目の当たりにし、スタッフ相互の結束力と強い絆を感じました。次年度の島根大会を成功に導くには、スタッフ相互の結束力と信頼関係、そして何よりも大事なことは、強い「絆」で結ばれていることが「成功のカギ」とであると確信した次第です。さあ、一致団結して島根大会を成功させましょう!!



(KEK)、物質・材料研究機構(NIMS)を見学しました。それぞれ国内における各研究分野の聖地ともいえる施設であり、最先端の研究をしておられる研究者の方から直接お話を伺うことができました。今年、産業総合研究所の地質標本館の見学も行いました。新たに面白いと感じる分野を見つけた生徒や身近なところでどのように応用されているかを知ることで視野が広がったという生徒もいました。

3日目は、東京大学の研究室訪問と、浅草・東京スカイツリー周辺施設の見学をしました。東京大学では、物理・地球科学、理学・工学、医学、生命科学、薬学の5つのコースに分かれて訪問・見学させていただき、最初にコース毎の事前課題に対するプレゼンを行いました。その後、研究機器や設備、施設を見学させていただきました。親切に対応していただき、生徒たちの満足度はとても高かったです。大学での研究に触れることで、今の学びの延長線上に大学での学びがあると感じた生徒もおり、学習意欲の向上につながったようです。また、今年の浅草・東京スカイツリー周辺施設見学は、天候に恵まれ、友人との良い思い出になったようです。時間が足りないと感じた生徒が多かったです。

振り返りアンケートによると、将来を考える、学習意欲向上のきっかけになるとともに、今後も共に学び進めていく友人との絆を深める、充実した研修旅行になったようです。

令和6年
10月9日(水)~
11日(金)

理数科2年生関東地区研修

10月9日~11日の3日間、理数科2年生は関東地区研修を行いました。

1日目の午後より、国立科学博物館(科博)とその周辺を見学しました。科博は、自然史・科学技術史に関する国立の唯一の総合科学博物館であり、生徒の興味関心を引き出してくれました。また、西洋美術館などの施設を見学するグループもありました。夜は、素粒子や宇宙の秘密の解明につながると期待されている加速器の若手研究者のおふたりにお話しいただき、研究にかける情熱や覚悟を感じた生徒もいました。生徒は積極的に質問していました。

2日目は、茨城県つくば市にバスで移動し、高エネルギー加速器研究機構



普通科2年生近畿研修

2年生普通科近畿研修を10月9日からの3日間で実施しました。今年度で3回目となるこの研修では、様々な活動を通じて、自己のあり方生き方についての自覚を深めるとともに、価値観を拡げ、将来のより良い進路選択について考える機会とすることを目的としています。

初日はバス6台で出発し、新大阪駅前に到着後、公共交通機関を利用して各班(31社)にわかれて企業訪問を行いました。企業側から業務内容について説明を受けたのち施設内の見学等を行いました。訪問先では、生徒自ら積極的に質問し、将来のキャリアについて考えを深める姿も見られました。



初日の夜は、近畿地方の大学に在学中の本校卒業生を招き、大学生活の様子についてお話をいただきました。高校時代の進路決定の時期や合格に向けてどのように学習に取り組んだのかなど、今後の高校生活を充実して過ごすために参考になるお話も聞かせていただきました。

2日目は歴史・文化、防災学習、国際・グローバル、科学技術などの7つのコースにわかれて体験プログラム研修を実施しました。このプログラムでは、自発的に身体や頭を動かして、より積極的に知識やスキルを習得することを目的としています。教室

の中での学習とは異なり、実体験を通じてより深い学びができたと思います。

2日目の夜は、テーブルマナー講習を実施しました。美味しい食事をいただきながら、生徒たちは笑顔で時間を過ごしていました。テーブルマナーは社会生活を送る上で必要な基本的なマナーの一つですが、普段の食事ではなかなか気づかないことについても説明を受け、大変貴重な経験ができたように思います。

3日目は大学見学を行いました。6つのコースに分かれてキャンパスを訪問し、概要説明や見学のほか、特別講義を実施していただいた大学もありました。初日の卒業生講話での経験とあわせて、高校卒業後の進路について、より具体的なイメージを持つことができたように思います。

生徒たちは多くのプログラムを通じて、自分の将来について考え、充実した研修となりました。次回の研修では、より多くの生徒が興味を持つような新たなプログラムも企画したいと考えています。ご協力いただきました全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



1年生隠岐島前研修

松江北高校では教室の中では体験できない学びの一つとして、令和2年度から1年生を対象に隠岐島前研修を実施しています。5回目となる今年度は10月3日(木)~4日(金)の日程で19名の希望者が参加しました。

初日は現地の港に到着後、5か所の事業所に分かれて班別研修を行いました。隠岐牛の飼育や海藻の研究など豊かな地域資源を活かす事業に取り組む方、離島で医療に携わる方、歴史文化の継承に力を注いでいる方から特色ある活動について伺うとともに、それぞれの班で体験活動にも取り組みました。

班別研修ののち、今年度は参加者全員が複合型施設であるEntôにおいて、



隠岐ジオパークについて理解を深める研修を行いました。島の成り立ちや地球の歴史などについて解説員の方からの説明を聞き、隠岐の島の自然や文化を深く知る機会となりました。

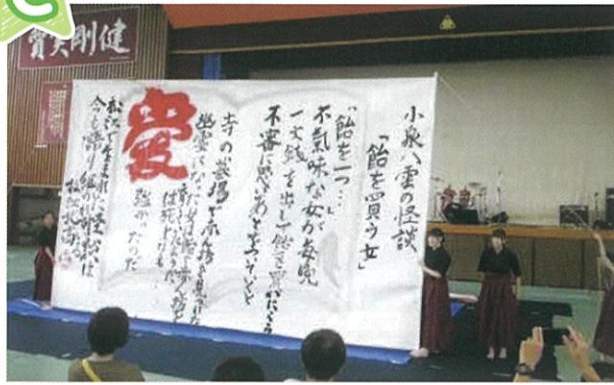
2日目の午前中は「海士町で暮らす大人の方との座談会」を実施し、講師となった方々に質問を投げかけながら積極的に対話をしました。午後からは島前での自らの体験についてグループごとに振り返りました。

参加した生徒の皆さんは、多くの方々とお会うなかで、新たな視点を持つことができた貴重な研修となりました。全面的にサポートしていただいた事業所及び講師の皆様にご挨拶いたします。ありがとうございました。



文化祭

書道パフォーマンス



音楽に合わせて特大の筆でバランスのとれた書をしたためる袴姿の部員達。ダンスパフォーマンスもあり迫力満点！

コスプレ パフォーマンス



子どもたちの心のうちを垣間見たようなひと時。普段の生活からは想像できない「自由な表現」を楽しめた。ランウェイ、ダンス、歌、コスプレ、寸劇など大盛り上がり！

2年R出し物



世界各国のギャンブルを体験！文化としてのギャンブルを味わい、ゲーム用語で各国の言語の面白さを知ること。



▲屋台のようなフロアから宇宙旅行をチョイス。天体や宇宙船は美術班が制作。謎解きのレベルもコース分けの工夫があり、大満足！



英語スピーチコンテスト



喫茶(家庭クラブ・生活科学部)



アイスクリーム販売(JRC)



生け花(華道部)



仮装



フォトスポット

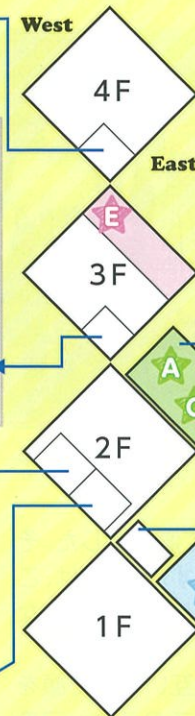
第17回 紅陵祭

(第76回松江北高学園祭)

テーマ **燦(きらめく)**
~Burn Your Passion~

2024年8/29、31、9/1の3日間にわたり行われた紅陵祭。PTA広報委員の取材に基づき一挙ご紹介!!

校内マップ



北高パワー全開!



北フェス!



お茶会(茶道部)



演劇会(演劇部)

北高オーケストラ



弦楽部をベースとして、弦楽器と管打楽器が演奏できる仲間と挑戦した北高オーケストラ。力強い演奏に終始魅了! 各所からの大反響もあり、またどこかのステージで会えるかも!?

eスポーツ大会



2人の高校生MCにより、8名の参加選手がトーナメント戦を実施。4-50人の観客の熱い応援の中、昨年に引き続き3年生のみそだれ選手が優勝!

体育祭



赤組



青組



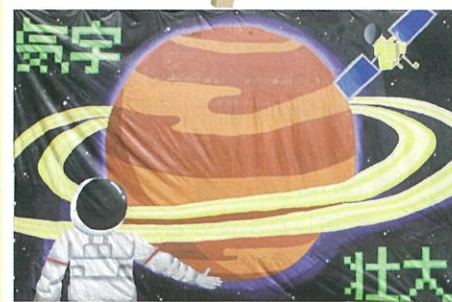
桃組



橙組



黄組



紫組



緑組



色長宣言

デコ&ページェント

最高の天気、仲間、ナレーション
感動をありがとう 北高最高!



大道具責任者の苦労話

「背景の板を自立させるのが大変」「何回も買い出しに」「ベッドや椅子を強化」細部にわたる工夫と心遣い。ハイクオリティ!

PTAバザー(研修部)

北高の校章クッキー400個を販売。「収益を書籍等の購入に充て、より良い学校環境のために役立てたい」と意欲満々!

